契約資産、契約負債

- ・契約資産ーすでに収益を計上したが、権利が確定しきっていない資産。(まだ、代金の請求権がなく、売掛金とまでは至っていないもの)
- 契約負債-収益を計上する前に対価を受け取った場合の負債。
- (1) 当社は商品 A(100 円)と商品 B(150 円)を日商株式会社へ販売する契約を結ぶとともに、商品 A を日商株式会社へ引き渡した。なお、代金は商品 B を引き渡した後に請求する契約となっており、100 円については契約から生じた債権とはなっていない。商品Aの引き渡しと商品Bの引き渡しはそれぞれ独立した履行義務として識別する。
- (2)日商株式会社へ商品 B を引き渡した。また今月末に商品 A と商品 B の代金請求を送付する予定である。
- ・当社は商品 C(200 円)を日商株式会社へ販売する契約を結ぶとともに、手付金として 40 円を現金で受け取った。
- ・複数の履行義務を含む顧客との契約
- (1) 3月1日、当社は市場販売目的のソフトウェア及び当該ソフトウェアの1年間のサポートサービスを合計 312,000円で(ソフトウェア代金 300,000、サポートサービス代金 12,000円)で販売し、現金で受け取った。当社ではそれぞれ別の履行義務として識別している。サポートサービスは本日から開始しており、時の経過に応じて履行義務を充足する。
- (2)上記の契約について、3月31日の決算を迎え、サポートサービスのうち履行義務を充足した部分について収益を計上する。

【解答】

- (5)契約資産、契約負債
- ・当社は商品 A(100 円)と商品 B(150 円)を日商株式会社へ販売する契約を結ぶとともに、商品 A を日商株式会社へ引き渡した。なお、代金は商品 B を引き渡した後に請求する契約となっており、100 円については契約から生じた債権とはなっていない。商品Aの引き渡しと商品Bの引き渡しはそれぞれ独立した履行義務として識別する。

契約資産 100/売上 100

・日商株式会社へ商品 B を引き渡した。また今月末に商品 A と商品 B の代金請求を送付する予定である。

売掛金 250/契約資産 100 売上 150

・当社は商品 C(200円)を日商株式会社へ販売する契約を結ぶとともに、手付金として 40円を現金で受け取った。

現金 40/契約負債 40 ※貸方は前受金でも OK.

- 複数の履行義務を含む顧客との契約
- (1) 3月1日、当社は市場販売目的のソフトウェア及び当該ソフトウェアの1年間のサポートサービスを合計 312,000円で(ソフトウェア代金300,000、サポートサービス代金12,000円)で販売し、現金で受け取った。当社ではそれぞれ別の履行義務として識別している。サポートサービスは本日から開始しており、時の経過に応じて履行義務を充足する。
- (2)上記の契約について、3月31日の決算を迎え、サポートサービスのうち履行義務を充足した部分について収益を計上する。
- (1)現金 312,000/売上 300,000 契約負債 12,000(※前受金でも可)
- (2)契約負債 1,000/役務収益 1,000(※「売上」でも可)